

登録日	2025/12/23
腫瘍名	非小細胞肺がん

登録番号	Nsci053
申請医師	呼吸器内科

投与スケジュール

CBDCA+PEM+Durvalumab			21日毎 × 術前に4コース	
			1コース	2コース
			1	22
①	生理食塩水 (プライミング用)	50 mL 点滴 5分	↓	↓
②	イミフィンジ 生理食塩水	1500 mg 点滴 60分 250 mL (体重30kg以下の場合、イミフィンジ投与量は20mg/kg)	↓	↓
③	生理食塩水 (イミフィンジ用フラッシュ)	100 mL 点滴 60分 (2コース目以降、投与時間を30分に短縮可)	↓	↓
④	デキサート パロノセトロン 生理食塩水	9.9 mg 点滴 15分 0.75 mg 50 mL	↓	↓
⑤	ペメトレキセド 生理食塩水	500 mg/m ² 点滴 10分 100 mL	↓	↓
⑥	カルボプラチン 5%ブドウ糖	AUC 5 点滴 60分 250 mL	↓	↓
⑦	生理食塩水 (カルボプラチン用フラッシュ)	50 mL 点滴 5分 (全開)	↓	↓
術後補助療法 Durvalumab			28日毎 × 術後に12コース	
			1コース	2コース
			1	29 (day)
①	生理食塩水 (プライミング用)	50 mL 点滴 5分	↓	↓
②	イミフィンジ 生理食塩水	1500 mg 点滴 60分 250 mL (体重30kg以下の場合、イミフィンジ投与量は20mg/kg)	↓	↓
③	生理食塩水 (イミフィンジ用フラッシュ)	50 mL 点滴 5分	↓	↓

注意事項

【適応】 切除可能な非小細胞 非扁平上皮肺がん(術前および術後補助療法)

【投与延期、中止基準】 適正使用ガイド参照

【調製上及び使用上の注意】

- ・イミフィンジは、体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kgとする。
- ・イミフィンジはインラインフィルターを使用(0.2または0.22 μm)
- ・同一の点滴ラインで他の薬剤を併用同時投与しないこと。
- ・免疫チェックポイント阻害薬の運用フローを参照。
- ・ペメトレキセド開始7日以上前から葉酸0.5mgを連日経口投与する。レジメンを中止または終了する場合には、最終投与日から22日目まで可能な限り葉酸を投与する。
- ・少なくともペメトレキセド開始7日前に、ビタミンB12として1回1mgを筋肉内投与する。
- ・治療期間中及び投与中止後22日目まで9週ごとに1回投与する。
- ・CBDCA量(mg) = AUC X (GFR + 25) GFRはCLcrで近似する。

参考文献

1) N Engl J Med, 389, 1672-1684 (2023).

2) 添付文書(イミフィンジ2025年9月改訂版, ペメトレキセド2025年6月改訂版, カルボプラチン2025年5月改訂版)